

- 1 教育事業名 「アジアの架け橋 沖縄スリランカプロジェクト」
～命と平和を未来へ～
- 2 ねらい 日本〈沖縄〉とスリランカの中学生、そしてそれをリードする両国の大学生チューターが「命と平和を未来へ」のテーマのもと交流することで、スリランカ中学生の日本に対する理解を増進し、また、日本〈沖縄〉の青少年の国際的視野を醸成し次世代リーダーを育成することをねらいとして実施した。
- 3 期 日 受入期間 平成 27 年 9 月 10 日(木)～9 月 19 日(土)9 泊 10 日
派遣期間 平成 28 年 1 月 15 日(金)～1 月 21 日(木)6 泊 7 日
- 4 場 所 国立沖縄青少年交流の家 沖縄県立糸満青少年の家
- 5 参加人数 スリランカ招へい生徒 12 名 引率 4 名 日本(沖縄)中学生 12 名
大学生チューター (日本 5 人 スリランカ 1 人)
- 6 事業の様子
【受入事業】

| 月 日 | カテゴリー | 主な内容 | 宿泊 |
|----------|-------------|---|--------|
| 9月10日(木) | | ・那覇空港到着後 施設へ移動 | 糸満青少年 |
| 9月11日(金) | 歴史・文化 生活 | ・オリエンテーション ・交流中学校訪問 ・授業体験・文化交流会・給食体験・ホームステイ | ホームステイ |
| 9月12日(土) | 生活 文化 | ・ホストファミリーとの交流 ・ホームステイ 2 日目 (生活習慣・食習慣の理解) | ホームステイ |
| 9月13日(日) | 生活・環境 平和 | ・渡嘉敷島へ(フェリー) ・海洋研修①(美しい海を育む環境を知る) ・スポーツ大会(交流) | 国立沖縄 |
| 9月14日(月) | 平和 環境 | ・海洋研修②(美しい海を育む環境を知る)・平和学習講話 ・観光産業講話 ・ディスカッション①(異文化理解、平和) | 国立沖縄 |
| 9月15日(火) | 文化 平和 | ・渡嘉敷村長表敬訪問 ・糸数壕・平和祈念資料館 ・ディスカッション②(命と平和について) | 糸満青少年 |
| 9月16日(水) | 環境・文化 平和 | ・美ら海水族館(海の学習) ・嘉数高台(普天間飛行場眺望) | 糸満青少年 |
| 9月17日(木) | 歴史・文化 生活 | ・沖縄県教育長表敬訪問・首里城周辺見学・那覇市街地 ・沖縄スリランカ文化交流の夕べ(さよならパーティー) | 糸満青少年 |
| 9月18日(金) | | ・クロージングセレモニー ・成田空港へ移動 | 成田ホテル |
| 9月19日(土) | | ・スリランカへ帰国 | |

【派遣事業】

| 月 日 | カテゴリー | 主な内容 | 宿泊 |
|----------|-------------|--|---------------------|
| 1月15日(金) | | ・出発式 ・那覇空港から成田空港へ | 成田 |
| 1月16日(土) | 歴史・文化 生活 | ・出国(成田空港からバンドラナイケ国際空港へ) ・スリランカ到着 ・歓迎式 ・交流現地へ移動 | HOTEL GAJAMADARA |
| 1月17日(日) | 生活 文化 | ・オープニングセレモニー ・現地学習(像の孤児院、ペラ デニヤ植物園 ・仏歯寺 ・セントラルマーケット) | HOTEL GAJAMADARA |
| 1月18日(月) | 生活・環境 平和 | ・歓迎式典(交流校) ・授業体験 ・文化交流会 ・ホームステイ ・ホームステイ先訪問 | HOTEL GAJAMADARA |
| 1月19日(火) | 平和 環境 | ・交流学校へ移動 ・リーダー認定式参加 ・平和講演会 ・ディスカッション(命と平和について) | HOTEL GAJAMADARA |
| 1月20日(水) | 文化 平和 | ・スリランカの歴史、文化学習・スリランカ教育省表敬訪問 ・買物体験 ・出国(バンドラナイケ国際空港から成田へ) | HOTEL GAJAMADARA |
| 1月21日(木) | 環境・文化 平和 | ・入国手続き ・成田空港から那覇空港へ ・解散式(那覇空港) ・解散(保護者へ引き渡し) | |



【Tea ceremony (茶道) 体験しました】



【ホストファミリーとお出かけしました】



【渡嘉敷島平和学習】



【スノーケリング満喫中】



【スリランカの皆さんのお迎え】



【これからホームステイへ】

7 エピソード (参加者の声より)

【スリランカ生徒】

- ・日本の良いところをスリランカの人に教えたい。時間を守ることや自分の責任をしっかりと行うことが最終的に平和につながると思う。
- ・このプログラムに参加し学んだことで自分の人生が変わったと思う。自分の将来に役立てたい。

【日本人交流生徒】

- ・同じアジアの国として友好関係を築きアジアの架け橋となり、もっと外国への視野を広げたい。
- ・2年連続でこのプログラムに参加させて頂き大きく成長することができました

8 担当者所見

スリランカ国での事前調整では、昨年度参加した生徒が涙を流し感謝する姿、また、スリランカの生徒と話をする時、生徒の目(瞳)の中に吸い込まれそうになる感覚が衝撃的でした。また、スリランカには「いじめ」が無い、その概念も無い事を聞きさらに衝撃を受けました。スリランカの生徒達は、多くの事を日本や沖縄から学びたいと語っていましたが、逆に私達がスリランカから学ぶ事もたくさんあると思います。

また、スリランカの家族の仲の良さ、人々のつながりの深さ、絆の強さ、子ども達の屈託のない笑顔に接し物質的な豊かさと心の豊かさ、また、幸せの基準について考えさせられました。